

# てんとう虫



第141号  
2025年  
10月発行



## NEWS

今期10月入学の皆さま、おめでとうございます。

### 目次

- ◆ 表紙・目次・・・1
- ◆ 自伝的記憶と集合的記憶（所長 山田 義裕）・・・2
- ◆ 貿易と人権（客員教員 張 博 一）・・・3
- ◆ 客員教員による学習指導・学習相談・・・4
- ◆ 2025年度第2学期面接授業科目〈北見・釧路〉の紹介・・・5
- ◆ システム WAKABA（教務情報システム）について・・・6
- ◆ 通信指導について・・・7
- ◆ 証明書の発行について・・・7
- ◆ 視聴学習室・図書室の利用について・・・8
- ◆ 学位記授与式挙行・・・9
- ◆ アカデミック・カフェのご案内・・・10
- ◆ 現金収受の電子決済化について・・・11
- ◇ 第21回放送大学研究発表会・・・12
- ◆ 旭川サテライトスペースより・・・13
- ◇ 学友会からのご案内・・・14
- ◆ サークル一覧・・・15
- ◆ スケジュール・・・16



9/13（土）にハラスメント防止に関する講演会を開催しました。

ちょっとした一言が相手を傷つけたり、互いに傷つけあったりすることにつながります。  
皆さんで気をつけながら充実したキャンパスライフを過ごしましょう♪

～「てんとう虫」の由来～

1990年、北海道学習センターが北海道大学構内の札幌農学校・旧昆虫学教室に開設されました。学習センターだよりの発行にあたり、建物が昆虫学の研究に使用されていたことにちなんで「てんとう虫」という名前が命名されました。



旧昆虫学教室

## 自伝的記憶と集合的記憶



放送大学北海道学習センター  
所長 山田 義裕

記憶についての講義や講演をする時、受講している方たちに、ご自分の体験の記憶として覚えている一番古いものは何歳くらいのものでしょうか、と質問することがよくあります。5歳頃の記憶を持っている方はどれくらいでしょうかと問いかけると、かなり多くの方たちが手を挙げますが、4歳、3歳と年齢を下げるにつれて少なくなっていく。記憶の研究では「幼児期健忘」という名前が知られているのですが、3歳以前の出来事はほとんど思い出せないというのが定説となっています。もちろん、1歳や2歳の記憶があるという方もいないわけではありません。例えば、写真家の藤原新也さんや映画監督の原一男さんは、母の背におぶさって目にした幼児期の原風景について語っています。幼児期健忘の理由に関してはいくつか仮説がありますが、ひとつには自分自身を他者や環境と関連付けて認識する認知的能力の発達が関わっている可能性があります。前回の巻頭言で述べたとおり、人間の記憶というのは環境依存性であるため、身近な他者やまわりの環境の中に自分を位置づけながら認識できるようになってから、いわば「ものごころがついて」から、後にある程度筋道立てて想起しうる記憶として定着するのではないのでしょうか。

このような特性をもった自分の体験の記憶は、記憶研究では一般に「自伝的記憶」と呼ばれていています。前回の巻頭言で触れた記憶の再構成説を踏まえると、自伝的記憶というのは、心の引き出しに昔のまま保存されているのではなく、環境（匂いや情景）や他者との関係の中で、何らかの修正を施され再構成されながら想起されるものです。この時に私たちが行っているのは、記憶の断片をつないで自己物語を編み上げるという、自分の過去の体験を再構築しながら意味づける行為です。

ただここで一つ注意しなくてはならないのは、私たちが過去の出来事の断片を結びつけて物語を作り上げる時に利用するのは個人の私的体験だけではないということです。たとえ自伝的記憶という個人の体験の記憶であっても、その形成には社会的要因も大きく影響を及ぼします。例えば、大規模な災害や戦争・革命といった地域社会や国内外の大きな出来事が自伝的記憶の形成に及ぼす影響は決して小さくありません。つまり、自伝的記憶は過去の体験を想起し物語ることで形成されますが、それは個人を超えた社会的な文脈に依存した共同性の営みなのです。このような考え方は、19世紀のフランスの社会学者、アルヴァックス（Maurice Halbwachs）の「集合的記憶」の概念に由来します。アルヴァックスの集合的記憶論の基本的考えを簡略化して述べると、「たとえ個人的記憶であっても、記憶はその人の所属する集団を通してしか想起され得ない」とまとめることができるでしょう。言い換えると、自伝的記憶は、所属集団をはじめとする外部環境と自己との相互作用を通じて紡がれる自己物語から生まれるということです。

次回の巻頭言では、自伝的記憶の拠り所について、近代から現在のAI・ビッグデータ時代までの社会変化を踏まえながら考えます。

## 貿易と人権



放送大学北海道学習センター  
客員教員 張 博 一

私の専門は国際法です。国際法は主として国家間の関係を規律する法ですが、国際環境法、外交関係法、国際機構法、武力紛争法、国際海洋法など、多くの分野がその対象となります。今回は、国際人権法と国際経済法について考えていきたいと思います。

2021年12月23日に米国で「ウイグル強制労働防止法」(UFLPA)が成立し、翌年6月21日に施行されました。同法は「中国の新疆(きょう)ウイグル自治区において、または新疆(きょう)における強制労働への関与の疑いのあると米国政府が特定した事業者によって、その全部又は一部が採掘、生産、製造された物品、製品、用品及び商品」を対象とし、これらを米国に輸入する者は、当該輸入品が強制労働等によって生産・製造等されたものでないことを示す明白で説得力のある証明が提出されない場合、該当製品は差し押さえられ、没収の対象となります。

他国で行われた人権侵害や民主主義の弾圧を理由に、欧米諸国が自らの判断に基づいてロシア、ミャンマー、カンボジア、北朝鮮、キューバなどに対して経済制裁を発動する実行は過去に数多くみられます。米国は「米国の制裁は、人権への違反行為や侵害のための説明責任を促進するために設計されており、経済制裁は、外交政策及びその他の目的を達成するための正当な手段である」との立場を示しており、UFLPAについても同じ理論を依拠することが考えられます。しかし、安保理決議に基づかない国家の独自制裁が国際法上許容されるのか、なぜ許容されるのか、物品やサービスの貿易規制を伴って行われる制裁措置のWTO協定整合性、が問われなければなりません。もっとも、他国の国際違法行為により被害を被った国が対抗措置として経済制裁措置を発動する場合には違法性は阻却されます。しかし、UFLPAを対抗措置として正当化するためには、中国による人権侵害という先行違法行為が存在していることがまず前提であり、そのうえで、直接的な被害国ではない米国がなぜ対抗措置をとりうるのかを検討して判断することとなります。独自制裁や第三国対抗措置に関する法的基準が欠如し、濫用を抑制できる制度が十分に整備されていない状況において、米国はその目的論的思考に基づく実行に法的根拠を示して説明することが求められます。

人権問題の改善は、国家の自発的な履行を基礎としている側面が大きく、中国が強く反発する状況下で、人権保護という本来の目的を達成できないのみならず、自由貿易システムの混乱を招き、経済低迷によって人権状況が悪化するおそれがあります。新疆(きょう)の例は、「貿易と人権」の調整枠組みに関する議論を喚起するきっかけとなったといえるでしょう。

# 客員教員による学習指導・学習相談

◎対面・電話・web会議システム『Zoom』のいずれかにおいて、本センターの客員の先生方が学習の進め方、学習上で生じた種々の相談に応じます。

※「学習相談票」に希望の相談方法・必要事項を記入し、相談日の7日前までに事務室宛にお送りください。「学習相談票」は北海道学習センターHPよりダウンロードが可能です。

◎令和7年10月から令和7年12月までの相談日程（予定）は、次のとおりです。

◎先生方のご都合により急遽日程が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

## \*北海道学習センター\*

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる 学習相談の日程			時間					
坂本 雄児 先生	メディア工学	10/21(火)	11/4(火)	12/9(火)	14:00	～	16:00			
		10/28(火)	11/18(火)	12/16(火)						
佐藤 洋子 先生	小児看護学 母子看護学	★① 10/3(金)	11/4(火)	12/2(火)	★① 10:00	～	12:00			
		★② 10/10(金)	11/11(火)	12/9(火)				★② 14:00	～	16:00
			11/25(火)	12/16(火)						
澤 聡一 先生	臨床心理学	10/9(木)	11/6(木)	12/11(木)	10:00	～	12:00			
		10/16(木)	11/13(木)	12/18(木)						
鈴木 純一 先生	ドイツ言語文化・ 社会思想	10/9(木)	11/6(木)	12/4(木)	12:30	～	14:30			
		10/16(木)	11/13(木)	12/11(木)						
			11/20(木)	12/18(木)						
谷 博文 先生	分析化学	10/8(水)	11/12(水)	12/3(水)	10:00	～	12:00			
		10/22(水)	11/19(水)	12/17(水)						
張 博一 先生	国際法	10/15(水)	★ 11/7(金)	12/3(水)	★ 10:00	～	12:00			
		10/22(水)	★ 11/14(金)	12/10(水)				★ 15:00	～	17:00
			★ 11/18(火)	12/24(水)						
中村 三春 先生	日本文学	10/17(金)	11/7(金)	12/12(金)	14:00	～	16:00			
		10/24(金)	11/14(金)	12/19(金)						
西川 克之 先生	観光研究	10/3(金)	11/7(金)	12/12(金)	13:30	～	15:30			
		10/17(金)	11/21(金)							
濱田 淳一 先生	腫瘍生物学	10/9(木)	11/5(水)	12/3(水)	10:00	～	12:00			
		10/22(水)	11/12(水)	12/10(水)						
			11/19(水)	12/17(水)						
吉野 巖 先生	心理学	10/14(火)	11/4(火)	12/2(火)	★ 10:00	～	12:00			
		★ 10/28(火)	★ 11/11(火)	12/9(火)				★ 11:30	～	13:30
			11/18(火)	★ 12/16(火)						

## \*旭川サテライトスペース\*

客員教員	専門分野	対面・電話・Zoomのいずれかによる 学習相談の日程	時間		
石塚 博規 先生	英語教育学	木曜日（基本的に第1週～第3週）	13:30	～	15:30
小泉 匡弘 先生	技術教育	金曜日（基本的に第1週～第3週）	9:30	～	11:30
高橋 雅治 先生	心理学	水曜日（基本的に第1週～第3週）	14:00	～	16:00

## 2025年度第2学期面接授業科目〈北見・釧路〉の紹介

〈北見・釧路〉で開講する面接授業を紹介します。

【科目区分 専門・人間と文化】

科目名：ことばとメディアの視点論入門【定員 30名】

【日程：11月8日・9日】 講師 山田 義裕

【授業内容】

私たち人間の精神的機能の一つに「共感（empathy）」があります。この機能の発現には他者視点取得という認知プロセスが重要なのですが、これは意識下で作用するため、私たちが普段それを意識することはほとんどありません。ただ、私たちがことばを用いる時やメディアを通して世界を眺める時に、この認知プロセスが経験的事象として顕在化することがあります。この講義では、他者視点取得という無意識の認知作用について、ことばの使用とメディアの言説の二つの観点から具体的事例を用いて説明します。他者視点取得の研究を通じて共感という精神機能についての基本的知識を身につけた上で、現代社会において人々が求めている「つながり」の問題を取り上げ、共感という精神機能と私たちの社会行動との関係についても考えます。

### 北見開講

【科目区分 専門・人間と文化】

科目名：琥珀のまたたき・小川洋子の世界【定員 40名】

【日程：11月29日・30日】 講師 中村 三春

【授業内容】

小川洋子（1962～）は、「妊娠カレンダー」により芥川賞を受賞した現代の小説家です。その作品は国語教科書にも用いられるほか、海外でも広く読まれ、世界的に高く評価されています。小川の小説は、人と人との出会いや、人の思いと行いを独特の筆致で描きますが、その根底にあるのは、アンネ・フランク『アンネの日記』を中心とする、ホロコースト文学への共鳴でした。この講義では、いくつかの長編と多くの短編に触れながら、小川と『アンネの日記』との関わりを基盤として、小川文学の全体像を分かりやすく解き明かします。

### 釧路開講

## 【第2学期】日本学生支援機構奨学金在学猶予願の提出

過去に日本学生支援機構から奨学金の貸与を受け、在学猶予を希望する学生は、「在学届」の提出  
 手続を次のいずれかの方法で行ってください。

対象者 ○教養学部全科履修生 ○大学院修士全科生 ○大学院博士全科生

手続方法 ① スカラネット・パーソナル（日本学生支援機構インターネットシステム）を利用  
 して提出する。

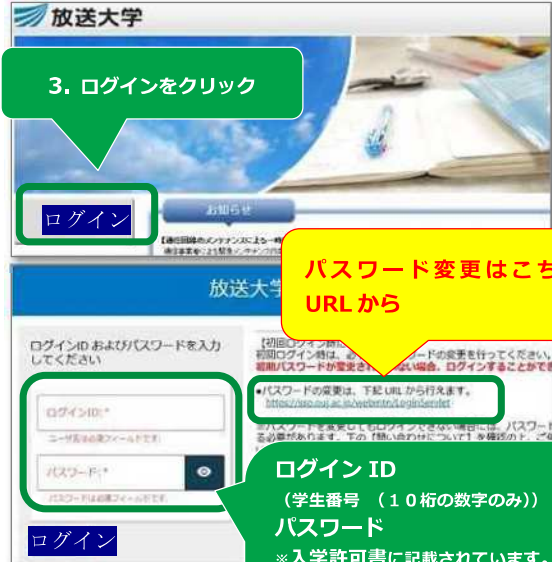
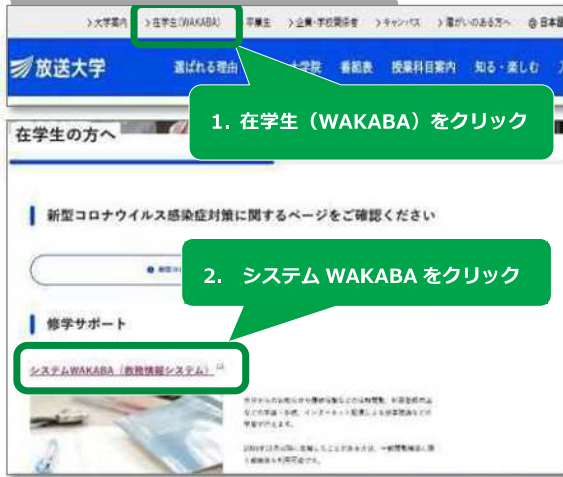
② 「在学届」（様式は日本学生支援機構ホームページからダウンロード）の用紙に  
 必要事項を記入し、北海道学習センターに提出する。

※ 詳細は、10月上旬に放送大学ホームページ「システム WAKABA」「学内連絡」  
 および北海道学習センターホームページに掲載しますので、確認願います。

# システムWAKABA（教務情報システム）について

システムWAKABAでは、登録科目の確認や各種届出、成績や学籍状況の照会、授業のインターネット配信、学習に役立つ各種最新情報が掲載されています。ご自宅のパソコン、スマートフォン等でアクセスしご利用ください。

## 放送大学ウェブサイト



（初回ログイン時には必ずパスワードを変更してください。）

## システムWAKABA（教務情報システム）

プロフィール設定

パスワード変更

キャンパスメール

【放送授業のインターネット配信】は24時間利用可能です。

【オンライン授業】は履修登録した学生だけがアクセスできます。

【過去の単位認定試験問題・解答等】では、過去2学期分の問題・解答検索が可能です。

頻繁に使うサイト

- 放送授業
  - 放送授業のインターネット配信
  - 印刷教材試し読み
  - Web通信指導
  - Web単位認定試験
  - 過去の単位認定試験問題・解答等
  - オンライン・面接授業等
  - オンライン授業
  - ライブWeb授業
  - 面接授業（第1学期）のページ
  - 面接授業（第2学期）のページ
- その他リンク
  - 放送大学自己学習サイト
  - 看護師国家試験学習支援ツール
  - 修士論文閲覧

放送大学附属図書館

豊富な本部図書館の蔵書を自宅や学習センター・サテライトスペースへ取り寄せることができます。多数の電子ブック・電子ジャーナルも利用できます。

大学から大事なお知らせが届きます。定期的にご確認ください。

メールアドレス↓  
自分の学生番号@campus.ouj.ac.jp

キャンパスライフ

- 学内連絡
  - 学内連絡
  - 【学内連絡】大学と学習センターからの連絡内容を一覧から確認することができます。
  - 各種届出・申請様式
    - 【各種届出・申請様式】授業に関する各種ファイルをダウンロードすることができます

授業サポート

- 授業関連
  - 授業連絡
  - 授業リンク
  - 授業共有ファイル
    - 【授業共有ファイル】履修科目の通信指導問題などを確認できます
  - 質問箱
    - 【質問箱】授業に関する質問を登録したり、回答を確認することができます
  - 資料室
    - 【資料室】授業・教材に関する各種資料をダウンロードすることができます

教務情報

- 学生カルテ
  - 学生カルテ
  - 【学生カルテ】履修科目の確認、単位修得状況、教材の発送状況などが確認できます
- 変更・異動手続
  - 変更・異動手続
  - 【変更・異動手続】住所変更や休学など各種変更手続きができます
- シラバス検索
  - シラバス検索
  - シラバス参照
  - 【シラバス検索】シラバスの検索ができます

# 通信指導について

【学生生活の菜】  
教養学部 (P67~)  
大学院 (P72~)

放送授業科目（一部のオンライン授業科目）では、各学期の途中に一定の範囲から通信指導問題が出題されます。提出型問題の解答を提出し合格すると、単位認定試験の受験資格が得られます。

## 【実施概要】

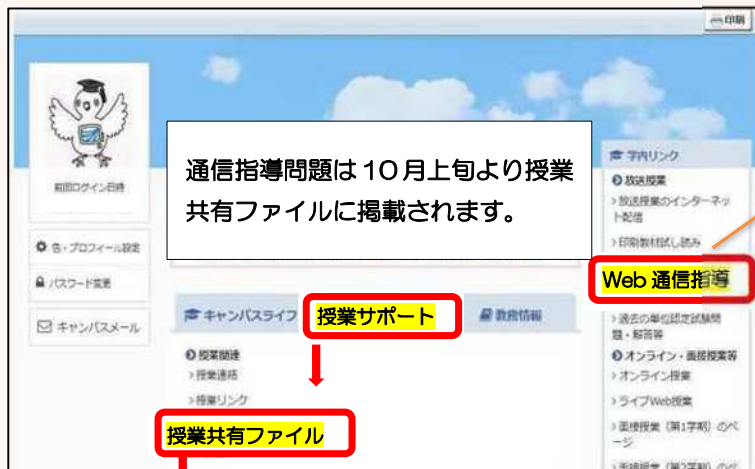
- ・原則 Web 通信指導による提出のみで実施します。（一部科目のみ郵送）
- ・インターネットを通じて、提出期間中、いつでも自宅等から提出することができます。
- ・時間制限はありません。
- ・提出ボタンを押さない限り、提出期間中にはいつでも解答の中断・再開が可能です。
- ・解答を保存すれば、解答途中から再開することができます。

## 【スケジュール】

提出期間	Web 提出	11月6日（木）10時～11月26日（水）17時
	郵送提出※	11月12日（水）～11月26日（水）大学本部必着
添削結果返送	12月末～1月上旬予定	

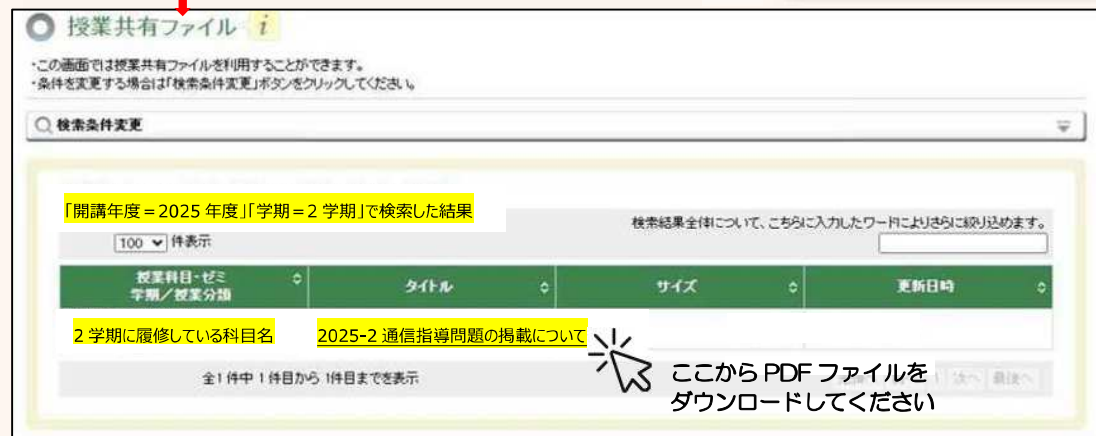
## 【通信指導問題（履修科目）の掲載場所】

- ・システム WAKABA トップページ → 授業サポート → 授業共有ファイル



Web での提出は  
学内リンク→  
「web 通信指導」を  
クリック

※Web 通信指導お試し  
版が公開されています  
ので、提出前の操作練  
習にご利用ください。



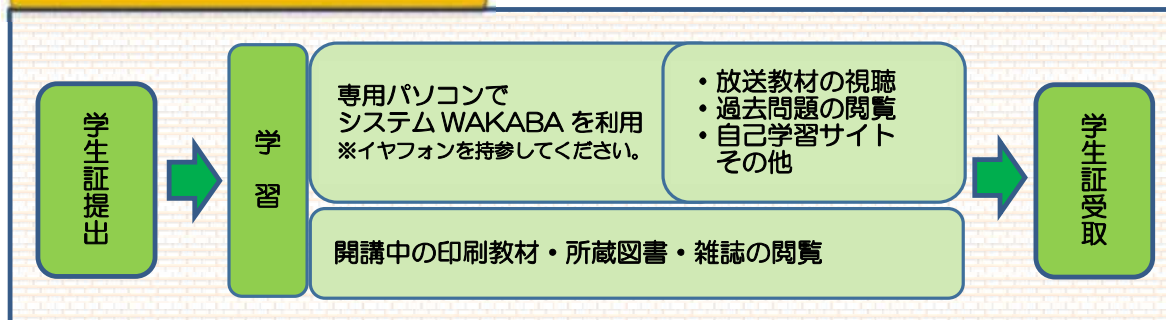
# 視聴学習室・図書室の利用について



開室日時は北海道学習センターウェブサイト等で確認してください。(旭川サテライトスペースは、視聴学習室のみ)

## 利用方法について (受付事務室)

【閉室時間の変更】北海道 SC : 1/7~1/11 (10:00~16:00 まで)



## 放送大学附属図書館所蔵図書の取り寄せについて

(問い合わせ先: TEL043-298-4302)

図書の貸出	冊数	貸出期間
大学院学生	博士30冊、修士20冊	1ヶ月
卒研履修生	20冊	1ヶ月
学部学生	10冊	1ヶ月

- 学習センター、サテライトスペースでは、附属図書館所蔵図書の貸出・返却を行います。

OPACで検索  
所蔵館が  
「本部」の資料

学習センター・サテライトスペースで受取る場合  
¥無料

自宅で受取る場合  
¥有料 (送料負担)

## 北海道大学・北海道教育大学・函館大学 附属図書館の利用について (利用前に状況確認)

- 左記の3大学の附属図書館を利用することができます。(各大学のご厚意によるものです。利用規則及び館員の指示に従ってください。)
- 北海道大学附属図書館のみ、事前に学習センターで手続きが必要です。事務室受付にお申し出ください。

## 無線 LAN 接続サービス (Wi-Fi) の利用申込について



(再入学時は再申請が必要)

放送大学では、学生用無線 LAN サービスを提供しています。申請は、システム WAKABA から①~③の順で行ってください。

- 学内リンク「放送大学自己学習サイト」より「情報セキュリティ研修」を修了する。
- キャンパスライフ「各種届出・申請様式」より「無線 LAN 利用申請 (オンライン) について」の「参考 URL」から申請する。
- 申請後に交付された「ID」と「パスワード」で学習センター内で Wi-Fi に接続する。



## 再視聴施設の利用について

- 帯広学習室 : とかちプラザ (帯広市)
- 北見学習室 : 北見市立中央図書館 (北見市)

駅のそばにありますので、是非ご活用ください。

## 学位記授与式挙行 卒業おめでとうございます



### 2025 年度第 1 学期学位記授与式

9月27日（土）、北海道学習センター（SC）及び旭川サテライトスペース（SS）では、2025年度第1学期学位記授与式が執り行われました。

今学期末の卒業者は、北海道 SC・66名、旭川 SS・8名、全体で74名（前年同期比13名減）となりました。

なお、3コース以上の修了を果たされた8名の方が「北海道学習センター特別賞」を受賞されました。出席された皆さんは、入学当時のことや卒業に至るまでの苦労・困難などを思い浮かべながら、記念写真に笑顔と涙でおさまりました。

教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



### 「名誉学生」の称号付与、2名が表彰される！

本学では、放送大学の全てのコースを修了した方に放送大学名誉学生の称号を付与しています。これは、本学において多年にわたって修学を継続した意欲的な学習者を顕彰するものです。今期、北海道内では下記のとおり、北海道学習センター所属の2名が表彰されました。

なお、今期から副賞として「名誉学生」と入ったストールが贈呈されます。今期を含めた北海道所属の名誉学生は、創設以来、33名となりました。

◎ 被表彰者（所属・五十音順、敬称略）  
北海道 SC：遠藤 久（札幌市）、奈良 武時（札幌市）



### 感動の「卒業を祝う会」

学位記授与式終了後、恒例の同窓会主催「卒業を祝う会」が行われました。毎回、卒業者の一言ひとことに涙がにじんでしまいます。5コースを極めたチエさんは「ここまで来られたのは主人のおかげ、毎回車で送ってもらったり、授業を録画してくれたり、感謝しきれない」と感極まりました。シニアの卒業生にまじり、ミドルのトモさんは「仕事で立ち止まり視野を広げたいと入学、届いた教材の充実さに驚いた」と入学当時を振り返りました。そのほか、ヤングの袴女子も心理学の学びを終えて喜びの気持ちを満面の笑顔で表しました。長年、祝う会を継続されている同窓会の皆さまに敬意を表します。



## アカデミック・カフェのご案内 (気軽に学べる講演会)

日時：10月4日(土) 13:30~15:00  
 会場：釧路市生涯学習センター5階・ハビタジョンタワー  
 (釧路市幣舞町4番28号)  
 講師：客員教員・中村 三春 先生  
 題目：現代の国民詩人・谷川俊太郎の詩の秘密

in 釧路

要旨：谷川俊太郎(たにかわ・しゅんたろう、1931~2024)は、70年以上の長きにわたって親しまれ、常に現代詩の第一線にあった代表的な国民詩人でした。広く愛されているその作品は、一見、素朴で分かりやすいものの、単純には理解できません。今回は、最初期の『二十億光年の孤独』(1952)から『虚空へ』(2021)までの詩集を解説し、「朝のリレー」「魂のいちばんおいしいところ」「世間知らず」などの名作に即して、その詩法の秘密を探ります。文庫版として各社から刊行されている谷川の詩集に、どれでも目を通して来ていただければ幸いです。

備考：一般財団法人釧路市民文化振興財団との共催(くしろ市民大学特別講座)で開催します。

日時：10月25日(土) 13:00~14:30  
 会場：オホーツク・文化交流センター・学習室  
 (網走市北2条西3丁目3)  
 講師：客員教員・西川 克之 先生  
 題目：社会的記憶としての集治監

in 網走

要旨：明治以降の北海道開拓においては、開拓使や北海道庁による政策のもと、屯田兵制度をはじめとする多様な移住が促進され、日本国内各地からの多くの移民が開拓の事業に携わりました。領地を失った旧藩士のように、そうした移民にはそれぞれの事情や背景はあったにせよ、そのほとんどは、多かれ少なかれ自主的な移住であったと言えます。一方で、1881年の樺戸にはじまる道内の5つの集治監には、明治政府による統治に反乱を企てて捕らえられた多くの「政治犯」が強制的に収容され、道路建設や炭鉱開発などの過酷な労働に使役されました。いまでこそこうした集治監は74件の「北海道遺産」のひとつに加えられていますが、従来はいわば北海道開拓の裏面史として各地域の歴史として語り継がれてきたと言えます。本講演では特に樺戸集治監を事例として取り上げて、集治監の歴史を「社会的記憶」として捉えなおした上で、北海道の近代化がどのような社会的・政治的力学のもとで進められていたのかを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

日時：11月1日(土) 13:00~14:30  
 会場：とちプラザ4階・講習室402  
 (帯広市西4条南13丁目1)

in 帯広

講師：客員教員・澤 聡一 先生  
 題目：不登校のこどもが生き生きと暮らし、育つために

要旨：近年、不登校のこどもたちが増え続けています。教育機会確保法の理念のひとつである「学校に行くことだけがすべてではない」という考え方の広がりや背景の一つとされていますが、同時に、多くのこどもや家庭が学校や社会のなかで生きづらさを感じており、その多様な背景に対するかかわりがいまだ十分とは言えないことも、見逃せません。

不登校のこどもが生き生きと暮らし、時期に応じた必要な経験を積むことができる地域をつくりあげていくには、どうすればよいのでしょうか。不登校の背景理解と共に、さまざまな実践の例や、社会資源を活用した不登校に関する調査結果などをご紹介します。不登校について改めて考えてみたいと思います。

備考：帯広市教育委員会との共催(帯広市民大学)で開催します。

## 2026年1月開催予定（北海道学習センター）

日時：1月31日（土）13:00～14:15

会場：北海道学習センター・大講義室

講師：客員教員・吉野 巖 先生

題目：「主体的・対話的で深い学び」を認知心理学から考える

要旨：まもなく学習センターのホームページ上に掲載します。



チェロを弾く吉野先生



## 現金収受の電子決済化について

既に大学本部から周知のとおり、2025年10月から、学習センター・サテライトスペースは「キャッシュレス決済」になります。現金（現金書留、郵便小為替を含む）の取扱いは、終了させていただきます。

なお、導入後はオペレーション上の問題点等を把握・分析した上で運用改善を図り、2026年4月から本格導入となりますが、併せて面接授業・ライブWeb授業の追加登録について、1科目につき事務手数料200円が必要となりますのでご了承ください。

### ○対象となる支払い：

- ・証明書等発行手数料
- ・学生証再発行手数料
- ・面接授業・ライブWeb授業の追加登録
- ・その他料金等預かり  
(学研災保険料、郵送料など)
- ・文献複写手数料【窓口決済のみ】

### ○利用できるキャッシュレス決済：

- ・クレジットカード【窓口決済、メール決済】
- ・電子マネー【窓口決済のみ】
- ・コード決済【窓口決済、メール決済】
- ・コンビニ決済【メール決済のみ】

※対応する決済方法は、窓口決済とメール決済とで異なりますので、決済時に確認してください。

※キャッシュレス決済時の「決済手数料」はかかりません。

※窓口での電子マネーなどのチャージはできません。

※キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。

(ただし、面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます。)

## 第21回 放送大学研究発表会



日時：2025年11月22日(土) 受付 12:30 開始 13:00 - 17:00

会場：放送大学北海道学習センター・大講義室

主催：第21回放送大学研究発表会実行委員会

共催：放送大学北海道学習センター

後援：札幌市教育委員会

参加費：無料

ハイブリッド開催：Zoom ミーティング ID：299 177 3987

パスコード：kouryu



記念講演：「メディアと社会的リアリティの再帰性について」

講師 放送大学北海道学習センター客員教員 鈴木 純一 氏

研究発表：

発表1 テーマ 「現代におけるアーバニズム論の展開について」

放送大学大学院文化科学研究科 博士後期課程 在学中 熊谷 寿二 氏

概要

ルイス・ワースが1938年に提起したアーバニズム論が100年近く経過した現代においてどのような意味を持つのか。都市があたりまえに存在する現代において、ワースが提起したアーバニズム論と、近年の新しい都市理論におけるアーバニズム論を比較し、現代の都市におけるアーバニズムの持つ意味について、英語圏の議論を中心に、惑星規模のプラネタリーな状況のなかで地域に現れる個性や多様性をアーバニズムとして捉える視点に注目し考察した。

発表2 テーマ 「漢詩と公共空間—五日市学芸講談会の考察—」

放送大学教養学部 人間と文化コース 在学中 谷口 玲子 氏

概要

自由民権運動とは、政治に参加する権利を求めて、明治時代の初めに国民が起こした民主主義運動であり、やがてそれは全国の農村に広がった。経済的余裕のあった農民層（豪農）は学習結社を立ち上げ、身分の分け隔てなく読書会や討論会、演説会をおこなった。明治専制政府を批判して下野した士族が始めた自由民権運動とは異なり、農民層（豪農）の自由民権運動は文化運動でもあった。本研究でとりあげた「五日市学芸講談会」も、神奈川県西多摩郡五日市（現在の東京都あきる野市）の豪農が中心となって設立した学習結社である。「五日市学芸講談会」のメンバーは、漢詩の造詣に深かった。幕末から明治という変革期を主体的に生きるうえで、慷慨の感情を漢詩で表現したのである。本研究では、「五日市学芸講談会」を自由民権運動の組織としてではなく、自由に議論しあう「公共空間」として捉え、そこに集ったメンバーの、教養としての「漢詩」と変革思想との関連性を明らかにした。

## 旭川サテライトスペースより



### 第2回心理師（士）学習会開催

北海道学習センターのプロジェクト「道民流学生支援プロジェクト2025『学びの彩り』』として、学習機会の創造と学生のネットワークづくりのために「第2回心理師（士）学習会」を8月23日（土）に開催しました。

今回は、助言者として旭川サテライトスペース客員教授の高橋雅治先生をお迎えし、情報提供者として放送大学修了生（北海道教育大学大学院学校臨床心理専攻）、放送大学心理と教育コース全科生のお二人にご協力をいただきました。

公認心理師、臨床心理士、認定心理士を目指す方や拡大で心理学を学んでいる方を中心に、16名のご参加をいただきました。

情報提供では、大学院での学び（実習・修士論文等）、心理学の学びを活かした職場や地域における「見守り隊」構想についてお話しいただきました。

参加者からの主なコメントは以下の通りです。

〔学習意欲について〕

- ・まだ疑問にもなっていないようなふわふわしたことに方向性ができた。
- ・色々なお話を聴けてとても刺激になり、これからの学習の助けになった。
- ・自分の知らない分野の詳しい話を聴けてよかった。まだまだ自分の知らない視点、考えが生で聴けてとても勉強になった。
- ・優秀な先輩に実際のところ、どうなのか？という部分を聞いたのは、みんなのモチベーションになったと思う。
- ・フリートークコーナーがあり、さらに学びを深めるきっかけになった。

〔ネットワークづくりについて〕

- ・同じ放送大学の方と交流する機会がなかったため、ありがたい体験だった。
- ・一人で勉強しているとくじけそうになることもあるが、明日からも頑張っていけると思った。

〔大学院について〕

- ・大学院について考えていたので、情報提供者のお話や、高橋先生のお話を伺うことができ良かった。どうして自分は大学院に入る必要があるのか、改めて考え、行動していきたい。
- ・心理系の大学院について詳しいことを聴けてとても良かった。

次年度も開催したいと考えています。Zoom参加も可能ですので旭川以外の学生さんの参加もお待ちしております。



### 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム入会

旭川市には大学をはじめとする高等教育機関・公設研究機関等を中心とした標記コンソーシアムが設置されています。それぞれの教育・研究機能を強化、その成果を地域社会に還元し、地域の発展に貢献することを目標としています。

この度、旭川サテライトは旭川ウェルビーイング・コンソーシアムに入会いたしました。大学の教授等を講師とした市民向けのオープンカレッジも開催されており、放大学生であれば無料で受講できます。興味のある方は、旭川ウェルビーイング・コンソーシアムHPを閲覧または旭川サテライトスペースにお問い合わせください。今後、旭川市内大学・研究機関と連携を推進し、拡大の教育機能を地域社会に提供するとともに、旭川サテライトスペースの機能向上に努めたいと考えています。

## 学友会からのご案内 (誰でも参加できるイベント)



### 北大キャンパス散策（北部）

～ 秋の北大キャンパスを歩いてみませんか ～

10月18日（土）13：20 5階ロビー集合（約1時間半コース）

歴史と緑溢れる北大構内をガイドの案内で散策します。  
毎年バージョンアップしています。以前に参加された  
ことのある方もぜひご参加ください。

予定コース

遠友学舎 ⇒ 第二農場 ⇒ 低温科学研究所 ⇒  
獣医学部 ⇒ 遺跡保存庭園 ⇒ 平成ポプラ並木  
⇒ 恵迪寮跡 ⇒ 博物館  
⇒ 「都ぞ弥生」記念碑



### 北大図書館ツアー

11月21日（金）13：20（5階ロビー集合）

放送大学生なら誰でも自由に使える北大図書館（要登録）  
その利用方法などを北大・北図書館の方が案内してくれ  
ます。北図書館は学習センター南隣（2階通路直結）、勉  
学の有効なツールに！



### なんでも相談窓口

毎週火曜日・水曜日・金曜日  
11:30～13:30 @学生控室  
雑談、質問 なんでもお声がけください。

### とことんサポート ネットとスマホ

第二・第四水曜日  
11:00～1時間程度 @学生控室  
超初心者対象・いまさら聞けないネットと  
スマホのサポート会です。

詳細は学友会HP [放送大学北海道学友会 site](#)  
[oujhokkaido.gakuyukai@gmail.com](mailto:oujhokkaido.gakuyukai@gmail.com)  
学友会会員も募集中！！！！

団体名	目的	所属
北海道学習センター学友会	北海道学習センターに在籍する(卒業生を含む)学生相互の研鑽・親睦・交流を図り、さらに学生の声を集約し、より良い学校環境を創る。	北海道学習センター
English Circle	学生同志が、英語をよく学び、学習生活に役立てながら互いに励まし合う。	北海道学習センター
Health Circle	健康生活についての学習・研究・実践を行いながら、精神と身体のバランスを図りすこやかに社会生活に役立つよう活動する。	北海道学習センター
道史学習サークル	北海道の歴史について学習し、広く郷土を理解する。	北海道学習センター
語学研究会	語学について学習・研究・実践を行いながら、人的交流を図り、実生活に役立つように活動する。	北海道学習センター
源氏物語を学ぶ会	日本文学の古典「源氏物語」を深く親しみながら学び、仲間づくりを大切に、学業生活を充実させる。	北海道学習センター
うたの会	うたを通して豊かな人生の糧となる文化活動を広く楽しむ。	北海道学習センター
フランス語サークル	フランス語をよく学び、学習生活に役立てながら互いに励ましあう。	北海道学習センター
パソコン学び隊	日常的なパソコン利用についての技術や知識の取得	北海道学習センター
帯広学友会	会員の研鑽と会員の親睦・融和を図ることを目的とする。	北海道学習センター
自学発表サークル	自主的に学習(自学)した内容を発表し、より深い学習と交流をする。	北海道学習センター
VR研究会	幅広い年代の学生にVRを普及するとともに放送大学におけるVR活動を盛り上げる。	北海道学習センター
北海道学生グループメールサークル (団体名変更予定)	グループメールの運用を行うことにより、情報の共有を図るとともに、放送大学に在籍する学生相互の研鑽、親睦、交流を図る。	北海道学習センター
旭川学友会	放送大学の学生生活を充実させるために各種事業を実施し親睦を図る。	旭川サテライトスペース
現代経済事情研究会	最近の世の中で起きている経済に関する出来事について、新聞・雑誌などの記事を題材として、その出来事の背景について、会員相互で意見交換して研鑽を図る。	旭川サテライトスペース
歴史学読書サークル	日本史、世界史についての題材の会員発表や、歴史関係の書籍紹介・DVD視聴会などの活動を通じて歴史学に親しみ、大学生生活を充実させることを目的とする。	旭川サテライトスペース
旭川サテライト英語サークル	英語の基礎力とコミュニケーション能力を高めることを目標に、リスニングや簡単な表現・発音を重視したスピーキングと英文の読み方を学ぶ。	旭川サテライトスペース



# スケジュール



視聴学習室利用不可  
(閉所日を除く)

10月			11月			12月		
日	曜	事項	日	曜	事項	日	曜	事項
1	水		1	土	アカデミックカフェ(帯広)	1	月	閉所日
2	木		2	日		2	火	
3	金		3	月	閉所日(文化の日)	3	水	
4	土	大学院入学試験(北海道SC) アカデミックカフェ(釧路)	4	火		4	木	
5	日	入学者の集い(北海道SC・旭川ISS)	5	水		5	金	
6	月	閉所日	6	木	■11/6(木)~ 【web通信指導】 10:00受付開始	6	土	
7	火		7	金		7	日	
8	水		8	土		8	月	閉所日
9	木		9	日		9	火	
10	金		10	月	閉所日	10	水	
11	土	フレッシュマンセミナー	11	火		11	木	
12	日		12	水	■11/12(水)~ 【通信指導】 郵送提出科目 郵送受付開始	12	金	
13	月	閉所日	13	木		13	土	
14	火	■10/17(金)15時 面接授業(2学期) 空席発表  } 10/22(水)13:10まで 追加登録 【事前申請】受付	14	金		14	日	
15	水		15	土		15	月	閉所日
16	木		16	日		16	火	
17	金		17	月	閉所日	17	水	
18	土		18	火		18	木	
19	日		19	水		19	金	
20	月	閉所日	20	木		20	土	
21	火		21	金		21	日	
22	水	■10/23(木)15時以降 面接授業(2学期) 追加登録 【先着順】受付開始	22	土		22	月	閉所日
23	木		23	日	閉所日(勤労感謝の日)	23	火	
24	金		24	月	閉所日	24	水	
25	土	アカデミックカフェ(網走)	25	火		25	木	■12月末~1月上旬 ・通信指導結果 ・受験票送付(予定)
26	日		26	水	■11/26(水) 【通信指導】提出期限 ・web 17:00 ・郵送 必着	26	金	
27	月	閉所日	27	木		27	土	
28	火		28	金		28	日	臨時閉所日
29	水		29	土		29	月	閉所日(年末)
30	木		30	日		30	火	閉所日(年末)
31	金					31	水	閉所日(年末)

## 事務室の開所日と利用時間



曜日	区分	北海道学習センター	旭川サテライトスペース
火~日	事務室	9:30~17:30	9:00~17:00
	電話対応	9:30~18:00	
	視聴学習室	10:00~17:00	—
	図書室		